

平成 29 年 9 月 29 日

報道関係各位

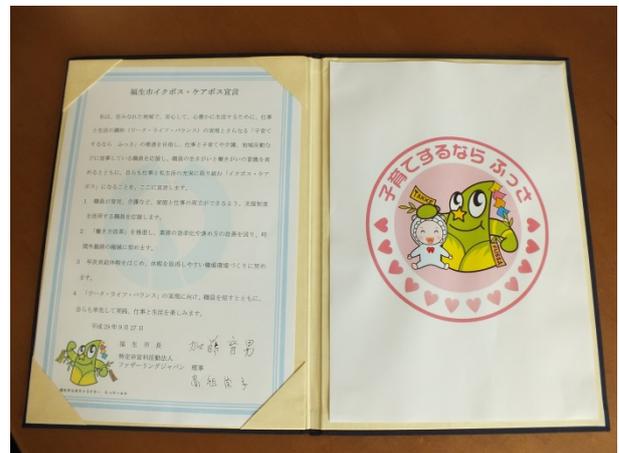
～西多摩初！市民サービス向上とワーク・ライフ・バランスを推進！！～

## 福生市長以下、副市長・教育長・管理職 54 人全員が 「イクボス・ケアボス宣言」

「子育てするなら ふっさ」を掲げる福生市では、9月27日（水）に、福生市長、副市長、教育長および管理職が、ともに働く部下のワーク・ライフ・バランスの実現を目指し、自らも仕事と私生活の充実に取り組む「イクボス・ケアボス宣言」を行いました。



（イクボス・ケアボス宣言後の記念撮影、右から立会人高祖氏、川越教育長、加藤市長、福島副市長）



（加藤市長の宣言書）

### 【イクボス・ケアボスとは】

職場で共に働く部下のワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績と結果を出し、自らも仕事と生活を楽しむことができる上司のことです。

福生市では、こうした職員を増やし、業務の効率化とワーク・ライフ・バランスの推進を目指すため、同日にNPO法人ファザーリング・ジャパン理事の<sup>こうぞときこ</sup>高祖常子氏を講師にお招きして、管理職を対象とした、イクボス・ケアボス宣言の意義や責務についての研修会を行いました。

今後厚生労働省のホームページ内「日本総イクボス宣言プロジェクト！！」（ひろがれイクボスの輪）にも掲載予定です。

なお、この「イクボス・ケアボス宣言」は西多摩初の取り組みとなります。

■問合せ 子ども育成課子ども育成係 Tel042-551-1733

# 福生市イクボス・ケアボス宣言

私は、住みなれた地域で、安心して、心豊かに生活するために、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現とさらなる「子育てするなら ふっさ」の推進を目指し、仕事と子育てや介護、地域活動などに従事している職員を応援し、職員の生きがいと働きがいの意識を高めるとともに、自らも仕事と私生活の充実に取り組む「イクボス・ケアボス」になることを、ここに宣言します。

- 1 職員が育児、介護など、家庭と仕事の両立ができるよう、支援制度を活用する職員を応援します。
- 2 「働き方改革」を推進し、業務の効率化や進め方の改善を図り、時間外勤務の縮減に努めます。
- 3 年次有給休暇をはじめ、休暇を取得しやすい職場環境づくりに努めます。
- 4 「ワーク・ライフ・バランス」の実現に向け、職員を促すとともに、自らも率先して実践、仕事と生活を楽しみます。

平成 29 年 9 月 27 日

福 生 市 長

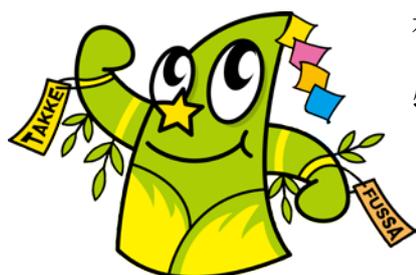
加 藤 育 男

特定非営利活動法人

ファザーリングジャパン

理事

高 祖 常 子



福生市公式キャラクター たっけー☆☆